



菊池市役所玄関前であった出発式

9月13日(火)戸別訪問で下水道をPR

9月10日の「下水道の日」にちなんで、菊池市下水道組合員や市職員などが「設置可能な場合は、なるべく早く下水道本管へつなぎ込みをしてください」と菊池市内の対象家庭を訪問し、下水道への接続PRを行ないました。

菊池市役所玄関前であった出発式では、松本修治組合長が「暑い中ですが、しっかりと下水道のPRをしてきてください」とあいさつし、早速、委員たちは5班に分かれて菊池市内の対象家庭の訪問に出発しました。

この戸別訪問は、2年に一度この時期に併せて行なわれています。

9月17日(土)・18日(日) 民話の里 遠野郷の初秋

岩手県遠野市で、市内外から51団体延べ11,000人が南部ばやし、しし踊り、さんさ踊りなどを競演し、盛大に遠野まつりがありました。

遠野を代表する郷土芸能である「しし踊り」は背中にカンナガラをつけ、前に幕を垂らして踊る「幕踊り系しし踊り」と呼ばれ、激しいリズムで踊る様は勇壮そのものです。

2日間にわたり市街地や遠野郷八幡宮馬場で笛や太鼓が鳴り響いたにぎやかな遠野の初秋ですが、遠野盆地はすでに一面が黄金の稲穂に染まり、収穫のあとは厳しく長い冬の季節を迎える準備に入ります。

※遠野市と菊池市は交流都市です。年間を通して相互に市民交流団を派遣し、市民レベルの楽しく暖かい交流が行われています。今回の遠野まつりでは、交流都市である岩手県遠野市と宮崎県西米良村との交流事業を行っている「菊池都市間交流の会」(事務局 市国際交流課)の会員3人と産業関係の視察研修団(団長 坂田幸一)4人が交流を行いました。



華やかに着飾った子どもたち。笛、太鼓が鳴れば疲れも見せず踊りを披露



ドロノキを削って薄く細長いリボン状にしたカンナガラを頭につけて刀振りや勇壮に舞うしし踊り



第1部門 名誉賞首席(梁池健次郎)



第6部門 名誉賞首席(荒木武信)

9月25日(日)・26日(月)第26回熊本県乳牛共進会

熊本県乳牛共進会が津町の県家畜市場でありました。共進会は丹誠こめて育てられた牛の品評会で、「牛の美人コンテスト」とも呼ばれています。

大会には市内から選出された乳牛54頭が出場し、経産牛部門では総出品牛の頂点ともいえるランドチャンピオンを乳ウエーブ利用組合さんの牛が受賞しました。また、未経産牛部門でも梁池健次郎さんの牛がリザーブチャンピオンを受賞しました。

次の4頭が、11月3日(木)～6日(日)に栃木県で開催される第12回全日本ホルスタイン共進会へ出場します。(敬称略)

- 第1部門 名誉賞首席 梁池健次郎(菊池地域農協)
- 第6部門 名誉賞首席 荒木武信(菊池地域農協)
- 第10部門 名誉賞首席 乳ウエーブ利用組合(熊本酪農協)
- 第11部門 名誉賞次席 シスイサクセスフル・ドリームシンジケート(菊池地域農協)

「さかなクン」のトークショーでは、トレードマークの魚の帽子をかぶって登場し、紙芝居や質問コーナーなど子どもたちの楽しいやり取りで盛り上がりました。同時開催された廃油石けんコンテストには、流域の市や町から10チームが参加し、審査の結果、七城町特産品加工グループが最



さかなクントークショー



水援隊山口弘さんの力強い宣誓

ために一生懸命活動します」と力強い宣誓をしました。ステージでは、その他に廃油石けんコンテストの表彰や菊池市の有志で組織し、川のすばらしさや大事さを子どもたちへ伝える活動を行っている「菊池川キッズ探検隊」の角田智之さん(菊池市)が講演しました。

このイベントも今年で16回目を迎え、会場を昨年の菊鹿町から菊池市へ移し、テレビなどで有名な「さかなクン」のトークショーをメインとしているいろいろな催し物がありました。

菊池市旭志の北合志保育園のかわいい園児たちによる「マツケンサンバ」の太鼓でセレモニーの幕が開き、14の流域の市町長や来賓の方々がステージに一同に会し、流域連携の目的を確認しました。

また、水援隊の山口弘さん(菊池市)が「菊池川川川環境保全の

第16回菊池川の日スペシャル 廃油石けんコンテストも同時開催

9月11日(日)に「第16回菊池川の日スペシャル」が菊池市文化会館であり、たくさん家族連れ(約600人)などで賑わいました。

賞	市町名	団体名
最優秀賞	菊池市	七城町特産品加工グループ
優秀賞	山鹿市	三玉校区婦人会
〃	玉名市	フレッシュミセス
アイデア賞	菊池市	泗水きれいな水と命を守る会
努力賞	西志町	21くらしの会
参加賞	植木町	ボランティアの会コスモス会
〃	南関町	なんかんレディース
〃	岱明町	岱明町地域婦人会
〃	山鹿市	鹿本町食生活改善推進協議会
〃	玉名市	梅林校区婦人会



廃油石けんコンテスト受賞者の皆さん

優秀賞を受賞し、「菊池川の日スペシャル」のオープニングセレモニーで高奇会長(玉名市長)より表彰状が授与されました。また、昨年最優秀賞の泗水きれいな水と命を守る会の皆さんは、アイデア賞を受賞しました。このコンテストは、リサイクル意識の啓発のために、毎年菊池川の日イベント時に開催されているものです。コンテストの結果は、次のとおりです。

9月9日(金)九州・全国中学校各競技大会の結果を市長に報告

報告に訪れた菊池南中学校の生徒たち



6月から8月にあった各大会で、菊池南中学校の生徒たちが優秀な成績を収め、その報告に市長を訪れました。結果は、次のとおりです。(敬称略)

競技	氏名	主な競技結果
陸上	田添綾香(3年)	県中学選手権(800m)2位、九州陸上選手権(800m)5位、全国通信陸上準決勝進出
	松野祐希(3年)	通信陸上県予選優勝、九州陸上選手権出場
剣道	岩木歩美(3年)	県中体連(個人戦)準優勝、九州大会、全中出場
	佐敷野晃大(3年)	県中体連(鞍馬・跳馬・床)優勝、九州大会(個人総合)3位、全中(個人総合)47位
水泳	笹本風吹(3年)	県中体連(200m、400m個人メドレー)優勝、九州大会(400m個人メドレー)4位・(200m個人メドレー)出場、全中出場
	益崎 優(2年)	全国中学連盟大会(個人戦)ベスト16

9月3日(土)市営住宅淵園団地まつり

市営住宅淵園団地で初めての団地まつりがあり、団地50世帯の入居者や近隣住民など約200人が参加して賑わいました。

まつりは、食べ物とゲームを各棟が工夫を凝らして担当し、子どもたちはくじ引きや射的をして楽しみ、ステージでは大人のビール早飲み競争や子どもたちのラムネ早飲み競争、お母さんたちの尻相撲がありました。

特に、尻相撲では、応援の声や笑い声も大きくなり、お母さんたちの姿も一段とたくましく見えました。このまつりで、団地と地域のつながりをつくるいい機会を得ることができました。



「たくましくお母さんたちの尻相撲」